

チーム一中



やまゆり

一宮町立一宮中学校
 生徒数 320人(1年123名・2年94名・3年103名)
 発行者 校長 竹之内 達生
 電話 0475-42-3079

【学校教育目標】

「輝く知性と豊かな心と健やかな体を育み、
 人間性あふれる生徒の育成」

めざす生徒像

| | | |
|---|---------------------|------|
| い | 命を大切にし、おもいやりのある生徒 | 【友情】 |
| ち | 力を合わせ、協力を重んずる生徒 | 【団結】 |
| の | のびのびと、明るく健康で体力のある生徒 | 【頑強】 |
| み | 未来に夢を描き、意欲的に学ぶ生徒 | 【夢】 |
| や | やる気とけじめをもち、礼儀正しい生徒 | 【礼節】 |

コロナ禍に思う

1 はじめに : コロナ禍に思う

毎日、ニュースの第一報はコロナ関連です。東京都で「その日に〇〇人の感染者数が出た。」「感染者数の推移」と共に、大阪府知事から最初に出された出口戦略や特定警戒都道府県の緊急事態宣言の延長についての話題が多く出ています。

それに関連するニュースの中で、臨時休業延長による飲食店や観光業等の打撃による経営危機等は対岸の火事ではなく、一宮中の生徒たちの家庭にとっても深刻な問題になってきています。

13日の千葉日報の第一面に「コロナと戦う房の人」のコラムで、竹内里奈アナウンサーの見出しに「**しんどい自分も認めて**」と書かれていました。生徒の皆さんも大変な時はまず担任の先生に「自分の今の状況」を言葉として伝えて欲しいと思います。

先生方は、生徒から家庭の厳しい状況を聞くと、「今日は〇〇さんのところで注文をとります。」「〇〇さんのところで買い物をしてきます。」と、微力ながらも協力しようという気持ちで職員室に声かけをしています。

家庭のことで、自分自身のことで心配なことがありましたら声に出してください。

それが学年や学校全体に広がり、学校としてできる最善を考え、何らかのアクションを起こします。「**苦しい時こそ辛いとき**」こそ声に出してください。

下の記事が紙面中央に載っていました。

<闘う人に贈る言葉>

出口のないトンネルはない。

この言葉に何度も救われました。人生良い時もあれば悪いときもある。今、皆が悪い時の中をもがいています。どうか一緒に乗り越えましょう。

6月1日の学校再開に向けて、先生方も頑張っています。学校再開を心待ちにしている生徒の皆さんもたくさんいることでしょう。先生方は笑顔で待っています。再開の日を楽しみにして・・・。

英語・漢字検定について

2 検定について

① 英語検定について

実施日 7月17日(金)

申し込み締め切り日

5月29日(金)

英語検定協会より、準会場の申し込み締め切りの再延長のお知らせがありました。

それを受けまして、メールにて5月11日に申し込み締め切り日の再延長のお知らせした通り、5月29日(金)まで延長いたします。

② 漢字検定について

実施日 7月10日(金)

申し込み締め切り日

6月5日(金)

3 課題への取り組みについて

～ ただやれば良い。提出すれば良いから、主体的に学ぶ意識への変容を ～

各学年とも、3日～5日分の課題を先生方が出し、登校日ごとに提出してもらいました。これらの提出した課題を確認しますと、**課題への取り組みに意識の差があること、また、指示された課題のやり方をよく読んでいない**などの生徒の課題が見えてきました。

まず、プリントについてですが解答がついているものを生徒によってはそのまま解答を丸写ししているのではと思われる生徒がいます。これでは何のためにプリントを使って学習しているのかわかりません。また、授業ノートの作成についてはやり方をよく読んでいない(例えば、そのまま貼らないの指示があるのにそのまま貼ってある)などが見受けられます。

特に、3年生は受検(受験)を意識し、また、1、2年生は基礎学力を定着させ、自分の実力を高めるために、学習をする必要があります。

ただやれば良い!!提出すれば良い!!の意識から、自分の学力を高め、定着させる努力への意識改革が必要です。

本日出された課題から、上記のことを意識して取り組みましょう。

5月7日からの生徒たちの学校での活動。

4 5月7日から、学年・学級による分散登校を始めました。

(1) 学年ごとの動き

<1学年：8日の様子から>

新入生の皆さんと担任が、5月8日に顔合わせを行いました。多くの生徒が自転車で、初登校してきました。

先生方は交差点や踏切、JA前など危険個所に立ち、生徒たちの登校を見守りました。

小学生の時とは違い、ほとんどの生徒が自転車登校となりますので、十分に安全に気をつけてください。朝、家を出るときに「事故には気をつけるように」とご家庭でも一言声かけをお願いします。



次回の1年生の登校は21日です。21日は聴力検査を予定しています。

<2年生：12日の様子から>

2年生は7日に課題の提出と受け取りをしたあとは、12日から学級ごとの分散登校を行いました。12日は健康診断の1つで視力検査を実施しました。

生徒たちはまず学級に行き、課題を提出。そのあと視力検査。最後にグラウンドに行き、運動をしてから帰ります。浅利先生が50m走の記録をとったり、ハンドボール投げで記録をとったりしていました。なまった身体をどんどん動かし、体力づくりを行っていきましょう。



2年生は15日に聴力検査を、20日に身体検査を行います。

<3年生：7日と11日の様子>

7日に学年登校したあと、11日からは学級ごとに登校してきています。課題を提出したあと、全員ではありませんが生徒たちはグラウンドに出て、保健体育科の岩瀬先生や藍先生が用意したミニハードルを使ったり、用具を使ったりして体を動かしていました。ミュージックを流してあると、気持ちも高揚し、とても楽しい気分になり、ストレスの解消になったことと思います。

友達と一緒に活動しながら、歓声が上がったり、笑い声が聞こえてきたりしました。

この歓声や笑い声が日常化するのも、まもなくです。



3年生は本日視力検査を実施。19日に聴力検査を、22日に身体計測を行う予定です。

<職員室の様子と13日の1年生の登校>

13日は1年生の朝の登校の様子を見守りました。8日の初登校の日よりもやや緊張感がとれた登校でした。しっかりとヘルメットをかぶり挨拶もきちんとできていて中学生としての自覚が見られる登校の様子でした。

全職員が学年ごとに仕事をし、生徒たちの提出した課題にも目を通していました。

校内や校庭の環境も毎日しっかりと行っています。

(文責 校長 竹之内達生)



